

鉄道ピクトリアル

THE RAILWAY PICTORIAL

第 1 卷 President : R. TANAKA Editor : S. MOTOJIMA Vol. 1

第 1 号 目 次 Contents No. 1

表紙写真 機関車進歩のあと (Photo : Union pacific R.R.)

ピクトリアル・セクション

D 52 形機関車 363 列車をひいて走る.....	1
C 62 形 機 関 車.....	2・3
イタリーの電車.....	4
大井川鐵道の列車.....	17
電車とところどころ	
遠州電鉄モハ3形.....	18
福島電鉄モハ1形.....	18
名古屋鉄道岐阜行準急.....	19
近畿日鉄宇治山田行急行.....	19
ノールウェイ国有鐵道機関車.....	20

記 事

アメリカの鐵道旅行.....	兼 松 学 6
湘南電車の生い立ち.....	明 石 孝 9
C 6 2 形はどんな機関車か.....	福 島 善 清 12
ノールウェイの鐵道.....	本 島 三 良 21
EF 1 8 形電氣機関車.....	田 中 隆 三 14
国鉄の功勞 5 5 0 0 形 機 関 車.....	白 井 茂 信 26
丹那トンネルと暮した 1 0 年間.....	石 川 九 五 29
水力電氣がつくつた 大井川鐵道.....	16
英国の最新標準型機関車.....	30
鐵道英語の研究.....	28
鐵道の話 題.....	31
☆後部車から.....	32

発刊のことば 遠い未来のことは別として、今日の鐵道は新しい科学と技術とともに進展する巨大な交通機関であり、我々の近代生活と切りはなすことのできない存在であることは今更言葉を費やすまでもない。その大きな機構や施設や、また活動状況はどれひとつ取りあげても興味の対象となり得る。イギリスやアメリカでは、鐵道に関する興味はすでに国民各層に行きわたり、この興味に応える出版物もあまた刊行されている。わが国においても鐵道に興味を有する人々は相当見受けられ、最近学校の社会科や理科で交通機関に関することが教材に採用されて以来、これについて特に青少年の興味と知識慾がたかまつてきた。本誌はその要望に応え、内容においてまた体裁においても、この方面の新境地を開かんとする意図の下に刊行されるのであつて、同好各位のみならず広く一般の声援を希つてやまない次号である。(1950年6月)

株式
会社

電氣車研究會 發行

DENKISHA-KENKYUKAI, PUBLISHERS.